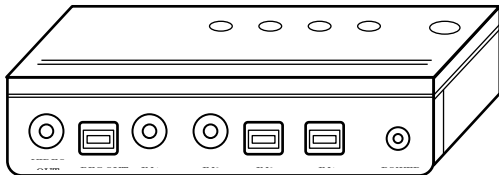
CBV-1000

取扱説明書

株式会社 ノーティス

　カメラミキサーをお買い上げ頂きありがとうございます。
本機を正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
この取扱説明書は大切に保管しておいてください。

もくじ

安全にお使いいただくために

ご使用の前にこの「安全にお使いいただくために」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

⚠警告

- 本製品は DC12V/24V マイナスアース車以外で使用しないでください。
- 本製品を分解、改造をしないでください。
- 雨・水等がかる場所、湿気、ほこりの多い場所への取付けは避けて下さい。
- カメラ及び本体は走行、エアーバック等の妨げにならない位置に取付けてください。
- 配線は指定通りに接続し、足などが引っかかることのないよう固定してください。
- コード類の配線は高温部を避けてください。
- 被覆のはがれ部分は必ず絶縁テープなどで絶縁してください。
- 本機に強いショックを与えないでください。
- 故障が確認されたら速やかに販売店等に連絡し、そのまま使用しないでください。
- ヒューズは規定の容量（アンペア数）のものを使用してください。

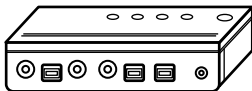
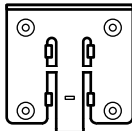
⚠注意

- 取付け作業中に外したネジ、ボルト、ナットなどは必ず元に戻してください。
- 本製品は直射日光の当たらないところに設置して下さい。
- ケーブルを抜く際はケーブルでなく、必ずコネクタを持って抜いてください。
- 日本以外では使用しないで下さい。
- 本製品の仕様は改良のため予告なしに変更することがあります。

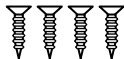
製品の構成

■ 内容物の確認

はじめに内容物が揃っているかご確認下さい。

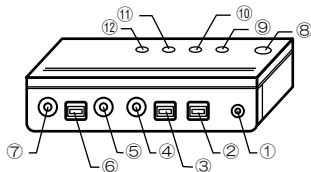
本体
CB-100
１台

本体取付ステイ
STC-100
１個

ヒューズ（3A）付き電源ケーブル
PCL-100-1.8
１本

CBV-1000 接続ケーブル
MCL-100-1.8
１本

取付けステイ用
固定ネジ
４本

注意書き
２通

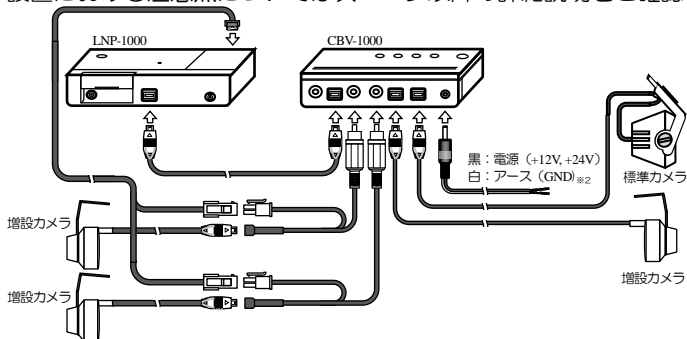
各部名称

■ 本体

① 電源入力
② IN1 ビデオ入力１（標準カメラ用）
③ IN2 ビデオ入力２（増設カメラ用）
④ IN3 ビデオ入力３（RCA）
⑤ IN4 ビデオ入力４（RCA）
⑥ REC OUT 録画用ビデオ出力
⑦ VIDEO OUT モニター用ビデオ出力（RCA）
⑧ 電源ランプ
⑨ ビデオ入力１ランプ
⑩ ビデオ入力２ランプ
⑪ ビデオ入力３ランプ
⑫ ビデオ入力４ランプ

取付け方法

■ 接続例

本製品は以下のように接続します。

設置における注意点については次ページ以降の詳細説明をご確認下さい。

※1…LNP-1000 の取付けは LNP-1000 取扱説明書を参照

■ 標準カメラの設置

標準カメラ、及び前面ガラスへの取付けについては LNP-1000 取扱説明書をご覧下さい。

■ 増設カメラの設置

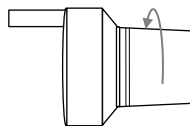
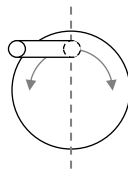
◇ 設置上の注意

- 車外に設置する場合には防水カメラを使用して下さい。
- コンテナ等、取付け部が可動・分離する車両はそれらを考慮して設置して下さい。
- 室内にケーブルを取り込む際、雨水が流れ込まないよう車内に引き込んで下さい。
- 自動洗車、高圧洗車器等を使用する場合、カメラ、及びケーブルが破損しない位置に設置するか、洗車時にカメラ部分を避けて洗車するなど、破損にご注意ください。
- カメラの設置により、車幅、車高が変わらない位置に設置して下さい。

◇映像の傾き調整

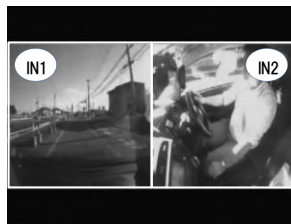
増設カメラから出るケーブルの位置が TOP に来るように設置して下さい。振動等で動く場合には瞬間接着剤等で固定して下さい。

◇ ピント調整

ピントがずれている場合、増設カメラのレンズ部を回すことで調整が出来ます。明るい場所で 3m～5m 先の物がハッキリ見える位置に調整して下さい。振動等で動く場合には瞬間接着剤等で固定して下さい。

■ カメラ２台の接続

いづれかのビデオ IN に接続します。ビデオ信号を検出すると検知した番号の LED が点灯し、２分割した映像を出力します。

　左画面：番号の小さい入力に接続したカメラ映像

　右画面：番号の大きい入力に接続したカメラ映像

■ カメラ３～４台の接続

ビデオ信号を検出すると検知した番号の LED が点灯し、３つ以上の入力信号を検知した場合に４分割された映像を出力します。

　左上画面：IN1 に接続したカメラ映像

　右上画面：IN2 に接続したカメラ映像

　左下画面：IN3 に接続したカメラ映像

　右下画面：IN4 に接続したカメラ映像

※信号入力のない画面は黒画となります。

■ 本体の設置

本体は以下に従って設置してください。

◇ 設置位置について

以下の場所に設置してください。

- 水濡れ、直射日光が当たらない場所。
- 設置者が本体の LED を確認できる場所
- ダッシュボードは直射日光で熱くなるだけでなく、夜間に LED が前面ガラスに映り込み、運転に影響するため避けてください。
- エアバッグの動作や、運転の妨げにならないように設置してください。

◇ 取付けについて

取付け位置を決めたら、以下に従い固定してください。

① 取付け位置周辺の油脂、水分、汚れなどをパーツクリーナー等でよく拭き取り、本体取り付けスティを両面テープでしっかり固定して下さい。

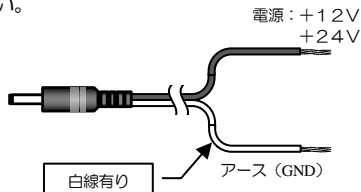
② 本体取付けスティ用固定ネジで車体にしっかりと固定します。

③ 固定が終わったら、本体を取り付けます。

■ 電源ケーブルの接続

電源ケーブルは設置が終了するまで、本体へ接続しないでください。
また本体側のコネクタ付近のケーブルを他のケーブルと共締めする場合には、電源ケーブルを抜き差し出来るよう、余裕を持たせてください。

◇ 黒：電源（+12V、+24V）
特に指示がない限り、アクセサリー電源へつなぎます。ヒューズが途中に入っていない場合には同梱されているヒューズを割り込ませます。

◇ 白：アース（GND）
必ず車両のボディーアースから取ってください。

⚠注意　　設置後、通電状態で⊕⊖の極性が間違っていないかを確認して下さい。

■ 配線の余り処理

本体側のコネクタへも接続を行った状態で、余ったケーブル類を束ねたり、車に固定するなどして引っかからないようにします。その時以下に注意してください。

- 人が触れる部分、可動部、高温部は避けてください。
- エアバッグの動作や、運転の妨げにならないように設置してください。
- 被覆のはがれた部分は絶縁テープなどで絶縁してください。

メンテナンス

■ 日常点検

車両への設置後の映像品質を維持するため、以下の日常点検をお勧めします。

◇ LED の点灯状態

エンジンがかかっている間、カメラの数だけ LED が点灯しているか確認して下さい。

◇ カメラの向き、固定状況の確認

カメラ角度ロック用ネジの緩み、振動等でカメラの角度がずれ、正しく映像が録れず、評価できないケースが発生しています。運行前にカメラの向きを確認してください。

◇ カメラの前に障害物

カメラの前に伝票、荷物など、撮影に障害になる物がないか確認して下さい。

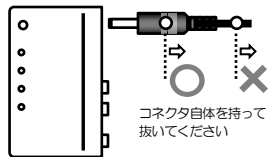
製品仕様

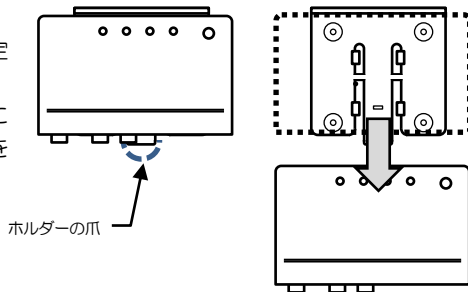
■ 本体

電源電圧	DC10V ～ DC29V
電流	最大 300mA
外径寸法	120(W) × 73(D) × 28.5(H) mm
重量	90g
映像入力(IN1～IN4)	NTSC 入力抵抗 75Ω $1V_{p-p}$（720×480pix）
モニター出力	NTSC $1V_{p-p}$ 75Ω終端時（720×480pix）
REC 出力	NTSC $1V_{p-p}$ 75Ω終端時（720×480pix）
電源出力	5V±5%（IN1、IN2 ビデオ入力コネクタから出力）
使用温度	-10℃ ～ +50℃
保存温度	-20℃ ～ +60℃

破損防止のためのお願い

■ ケーブルのコネクタ

電線（ケーブル）を持って引っ張ると、コネクタが破損することがあります。
ケーブルを抜く際にはコネクタ自体を持って抜いてください。

■ 本体を車両から外すとき

本機はホルダーを使用し、車両へ固定しています。
修理等で本体を一時的に取り外す場合には、爪を押し下げ、ホルダーから本体を取り外して下さい。

トラブル発生時の対応

トラブルが発生した場合には問合せの前に、トラブルシューティングを確認して下さい。

ハードウエアトラブルシューティング

http://www.luna-drv.com/trouble/top.html

株式会社 ノーティス

〒570-0012
大阪府　守口市　大久保町　1-40-4
TEL:06-6916-8520　FAX:06-6916-8521
http://www.lunadr.com/